

祇園祭の「ごみ」たち ～祭ならではの～

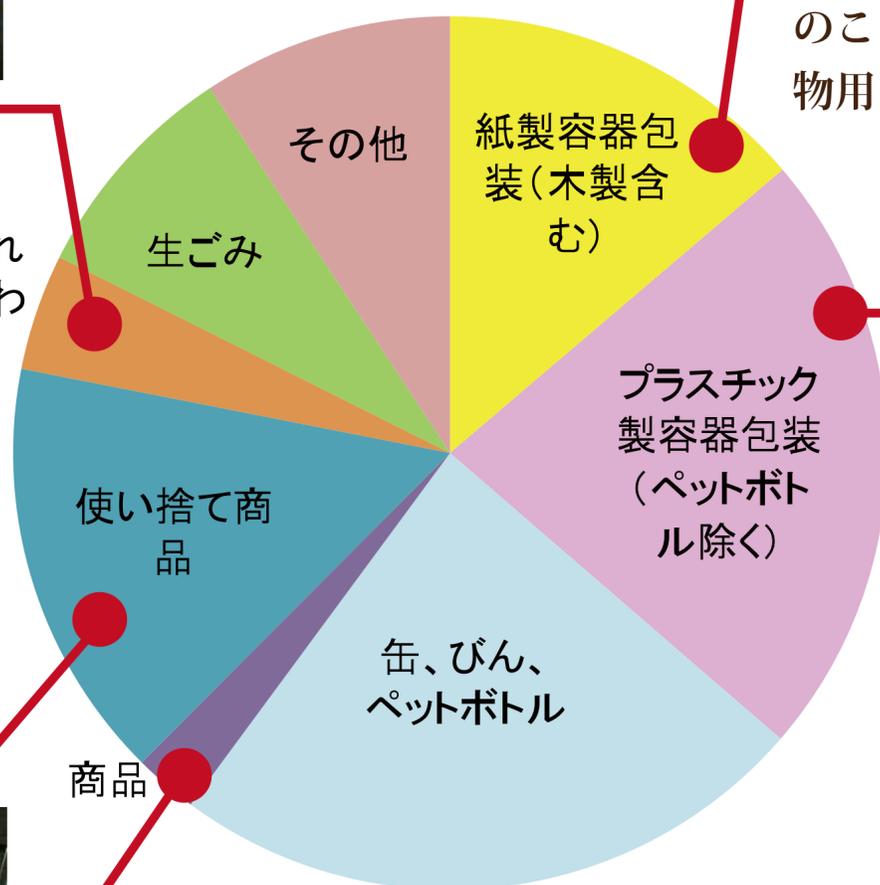
祭ならではの・・・こんなものが入っていました。



「うちわ」も目立つ。3日間では、3万8千枚が捨てられた計算になり、配布は要検討（※）。

紙製容器包装で、何といても多いのは、紙カップ。ビールやかき氷はもちろんのこと、唐揚げなどの食べ物用も。

PRに使われた紙、うちわ



やはり最も多くを占めたのはプラスチックカップ&コップ。特に目についたのが花形のかき氷カップ。1個平均17gと結構重い！



割箸や串は、怪我也心配。3日間では、割箸40万膳、串69万本が捨てられた計算に（※）。



熱中症予防のタオルは、落とされてポイ？祇園祭の厄除けちまき（写真左の2本）が捨てられていたのは、ちょっとショック・・・

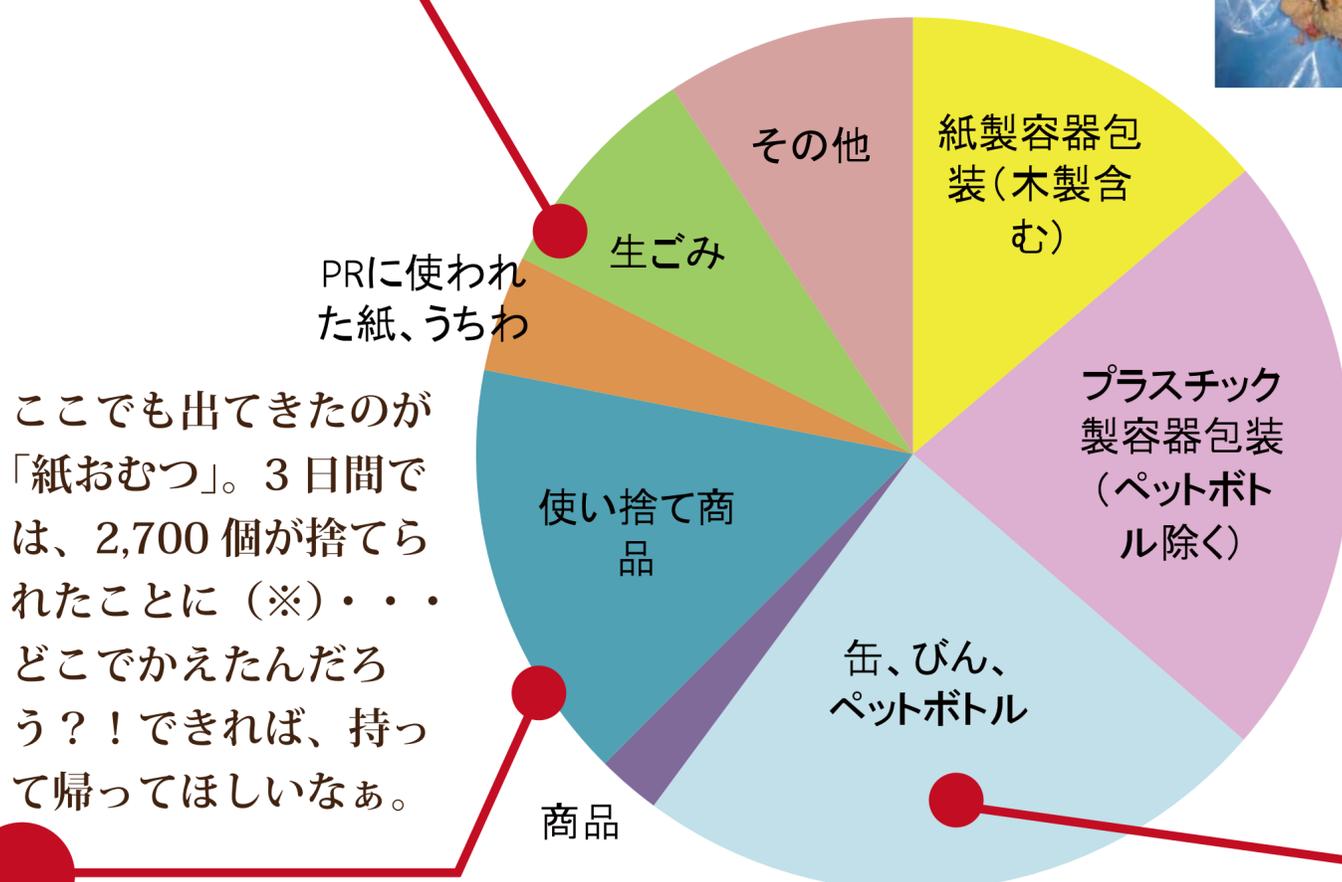


※ここで、「3日間合計推定値」とは、3日間の祇園祭で出た一般廃棄物総量の平成21年度から平成23年度の平均値53トンに外挿した値である。そのため、過大・過少評価の可能性があり、精査が必要であることを特筆しておく。

祇園祭の「ごみ」たち ～祭でも～

祭でも・・・こんなものが入っていました。。

祭のごみでも、生ごみのうち、約2割が、いわゆる「手つかず食品」。キュウリにベビーカステラに、唐揚げ・・・最近の祭の定番メニューたち。



ここでも出てきたのが「紙おむつ」。3日間では、2,700個が捨てられたことに(※)・・・どこでかえたんだろう?!できれば、持って帰ってほしいなあ。

「缶」と「ペットボトル」は、それぞれ回収ボックスがあるが、「びん」はないため、現在の分別ボックスでは、「その他」ごみに入れることになる。3日間では、ラムネびんを中心に47,000本が出る計算になった(※)。そのうち、リターナブルびん(洗って繰り返し使うためのびん)も混じって捨てられており、その数は、3日間で約2,700本になると推定された。もったいない・・・



「美しい祇園祭を作る会」の活動場所の一角をお借りしての調査風景

※ここで、「3日間合計推定値」とは、3日間の祇園祭で出た一般廃棄物総量の平成21年度から平成23年度の平均値53トンに外挿した値である。そのため、過大・過少評価の可能性があり、精査が必要であることを特筆しておく。